

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地 臣一
編集委員
黒坂昌弘
清水克時
高岸 憲二
土屋弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川秀樹

編集同人

井形高明	澤村 誠志
生田義和	田辺剛造
井樋栄二	田畑四郎
岩田 久	玉置哲也
岩本幸英	中村耕三
大井利夫	馬場久敏
小野村敏信	浜西千秋
加藤博之	廣谷速人
金田清志	佛淵孝夫
腰野富久	三笠元彦
紺野慎一	三浦隆行
柿田喜三郎	持田讓治
酒匂 崇	山田治基
桜井 実	吉川靖三

サッカーの女子ワールドカップ(W杯)ドイツ大会は7月17日に決勝戦が行われ、日本代表のなでしこジャパンが米国を下し、初優勝しました。テレビの実況中継は日本時間の18日未明でしたが、明け方まで起きている元気のない私は、翌朝、18日午前10時からNHK BSの再放送で見ました。すでに結末がわかっているのに、すっかり感動してしまいました。

結末がわかっているのに感動するという点では、本号の誌上シンポジウム「生物学的製剤が与えた関節リウマチの病態・治療の変化」も同じです。生物学的製剤によって関節リウマチの治療が格段に進歩したことは、すでに私も知っていましたが、こうしてあらためて誌上シンポジウムとしてまとめられると、やはり感動してしまいます。この誌上シンポジウムでは、生物学的製剤によって関節リウマチの治療目標が変わったこと、病態解明がすすんだこと、手術も変わったことがエキスパートによって、くわしく論じられています。

なでしこジャパンが東日本大震災後の暗い雰囲気包まれている日本を明るくし、国民に勇気を与えてくれたように、生物学的製剤が多くのリウマチ患者さんに希望を示しているような気がします。若いころ、自分が診断した関節リウマチの患者さんに「この病気は治りますか?」とたずねられ、「できるだけ悪くならないように抑えるだけです」と説明した時の、患者さんの悲しげな表情を今でも覚えています。

2011年9月号の「臨床整形外科」にはこの企画をはじめとして、貴重な論文が満載です。まだまだ暑い日が続きます。どうぞご自愛ください。

(清水克時)

臨床整形外科 (第46巻第9号)

2011年9月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

2011 年 年間購読料(税込, 送料弊社負担)

冊子のみ 29,400 円

冊子+電子版 38,300 円

電子版/個人 29,400 円

電子版/共有 33,810 円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 ㈱アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 ㈱医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2011, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は㈱医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** ㈱出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に㈱出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。